

【C1】路網作設技能者育成研修 受講のご案内

●研修の目的

木材を安定的に供給し、森林の有する多面的機能を持続的に発揮していくためには造林、保育、素材生産等の施業を効率的に行うことが必要です。森林において、「路網」はこうした施業を効率的に行うためのネットワークであり、林業のもっとも重要な生産基盤です。

そのため本研修では、簡易で丈夫な森林作業道を作設する現場技能者の育成を図ります。

●到達目標

効率的な作業搬出システムを念頭に置き、簡易で丈夫な森林作業道を作設するスキルを身につける。

●受講要件 以下の全てを満たす方

- ・愛知県内で、森林・林業に携わっている者
- ・研修期間中も労働災害保険の適用を受けている者
- ・「伐木等の業務に係る特別教育」（労働安全衛生規則第36条第8号）修了者
- ・所属する林業経営体において、作業道の作設作業を担当する現場技能者（オペレーター）
- ・「車両系建設機械（機体質量3トン以上）運転技能講習（整地・運搬・積込み・掘削用機械）」修了者
- ・作業道の作設経験が50時間以上、または100m以上の作設経験を有する者

●定員

5名（最少催行人数 3名）

※申込み多数の場合は、申込内容を勘案して受講者を決定しますので、あらかじめご了承ください。

●研修日程・内容

日時	場所	講師	研修内容
8/18（火）	森林・林業技術センター及び試験林	森林・林業技術センター	開講式・オリエンテーション
		（株）中部森林技術コンサルタント 黒田真一 氏	【路網配置計画の作成、路線設計・作設の方法（講義及び現地踏査）】 ・効率的な作業システムを構築する上での基本的な考え方 ・路網配置計画の作成、路線設計、作設の具体的方法と留意事項
8/21（金）	静岡県静岡市内森林ほか（林業センター集合・解散）	フォレストテック(株) 吉良 達 氏	【先進事例視察】 功率的な搬出のための作業道開設手法、土砂流出を最低限にするための工夫など、天竜川流域の施工事例を紹介
10/13（火） ～ 10/15（木） （3日間）	豊田市大多賀町内森林	松寿建設株式会社 豊田森林組合理事 伊藤 浩二 氏	【作業道作設実習】 現地踏査、支障木伐採、基本土工、応用土工等

※研修の開催日、内容等は講師の都合や天候により変更する場合があります。

●集合場所、集合時間

研修初日は森林・林業技術センター大会議室に**午前9時**までに集合してください。

●受講料

無料

●用意するもの **研修科目により必要なものが変わります。各研修前に連絡いたします。**

研修初日は筆記用具、ヘルメット、手袋、作業服、安全靴等、昼食・飲み物
(外で作業のできる服装・装備を準備してください。)

●感染症対策について

- ・マスクの着脱は個人の判断にお任せします。
- ・受付の際、もしくは研修中に体調の悪い方はお帰りいただきます。

●申込み期限

令和8年7月27日(月)まで

※研修受講決定の通知は開催日の1週間前までに所属あてメールします。

●申込み方法

必要事項を記入の上、以下の書類を申込み期限までに、森林・林業技術センターあてにメール、郵送またはFAXにて提出してください。

- ① 受講申込書(事業体にて作業道作設経験の証明をしたもの)
- ② 労働災害保険の適用を受けていることがわかる書類(様式任意)
- ③ 「伐木等の業務に係る特別教育」修了証の写し
- ④ 「車両系建設機械(機体質量3トン以上)運転技能講習(整地・運搬・積込み・掘削用機械)」修了証の写し

※メールの場合は件名に「【C1】路網作設技能者育成研修(会社名)」と入力してください。

●申込み及び問い合わせ先

愛知県森林・林業技術センター 管理研修課
〒441-1622 愛知県新城市上吉田字乙新多 43-1

TEL : 0536-34-0321

FAX : 0536-34-0955

所属メールアドレス : shinrin-ringyo-c@pref.aichi.lg.jp